
概要

Ver7.02EQ201 T3 では、新規項目 0 件、不具合修正 3 件に対応しています。

(新規項目 RIP 出力： 0 件)

(修正項目 RIP 出力： 3 件)

修正項目

【RIP】

1 グレー化出力時に「分版で利用する」バーコードが出力されない。

台割りで「分版で利用する」バーコードを設定し、出力処理ワークフローの出力カラー変換の変換方法で「グレー」にチェックを入れた場合、「分版で利用する」バーコードが出力されない不具合を修正しました。

[019519EQ]

2 焼き付けモードが「2色」と「4色」の場合にリファインドットが効かない。

RipforRecorder の仕上がり設定で焼き付けモード「2色」や「4色」を選択して出力した場合に、リファインドットが効かない不具合を修正しました。

[027119EQ]

3 ジョブマイグレーション時に入力ファイルが変換できない。

Trueflow の従来系の JOB をマイグレーションすると、入力データ（中間データ）の変換に失敗する不具合を修正しました。

[028619EQ]

修正トラブルレポート

【RIP】

EQ-19-0195 グレー化出力時に「分版で利用する」バーコードが出力されない。

EQ-19-0271 焼き付けモードが「2色」と「4色」の場合にリファインドットが効かない。

EQ-19-0286 ジョブマイグレーション時に入力ファイルが変換できない。

留意点(T1 から継続記載。解除は取り消し線)

【RIP】

いずれも T1 の留意点で、すべて修正済みです。

1—RIPバージョン5 (バックアップバージョン) 使用時、「リファインドットを適用する」をONにした場合

~~この場合、警告やエラーメッセージを表示することなく、リファインドットが適用されていない (通常の) DotTIFF を出力してしまいます。~~

~~T2 では、出力せずにエラーとなるよう対応します。~~

2—RIPバージョン5 (バックアップバージョン) 使用時、新フォーマットのドットゲインファイル (.dgt) を使用した場合

~~設定によっては、RIPバージョン5で新フォーマットのドットゲインファイルを読み込めてしまい、意図していない出力結果となってしまいます (エラーとなる場合もあります)。~~

~~T2 では、RIPバージョン5で新フォーマットのドットゲインファイルを読み込んだ時は、エラーとなるよう対応します。~~

3—「リファインドットを適用する」をONにした場合のパフォーマンス

~~処理時間については、T2で改善するよう対応します。なお、同じ入稿データであっても、適用するリファインドットのパターンによって、処理に要する時間が変わってきます。~~

メンテナンス関連

【RIP】

1 リファインドットを使用するためにはオプションライセンスが必要です。

ライセンスキー「PTR-OUT-MICRO_CELL-LIC」をONにしてください。

評価チーム向け情報(T1 から継続して記載する。削除は取り消し線で表記)

【RIP】

1 機能名称について

リファインドットは仮称です。正式名称が決まり次第、そちらに変更します。また、ライセンスキー『PTR-OUT-MICRO_CELL-LIC』の MICRO_CELL についても同様に変更します。

2 リファインドットファイル (.rd ファイル) について

2.1 ファイル保存場所

次の場所に保存しています。解像度ごとに分けています。

- EquiosCenter\proc\Data\preference\refinedotpattern\<解像度)

2.2 ファイル記述内容

次の囲みのように記述されています。なお、ファイル名を変更すると使用できなくなりますのでご注意ください。

	<pre><?xml version="1.0" encoding="utf-8"?> <root> <info> <width>8</width> <!-- セルの横ピクセル数 --> <height>8</height> <!-- セルの縦ピクセル数 --> <date>201909121855</date> <!-- ファイル作成日時--> <hv>15386728</hv> <!-- ハッシュ値 --> </info> <cells> <!-- 1行目; ■は1, □は0 --> <!-- 2行目; // --> <!-- 3行目; // --> <!-- 4行目; // --> <!-- 5行目; // --> <!-- 6行目; // --> <!-- 7行目; // --> <!-- 8行目; // --> </cells> </root></pre>
8x8のパターン	
■ ■ □ □ ■ ■ □ □	→
■ ■ □ □ ■ ■ □ □	→
■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	→
■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	→
□ □ ■ ■ □ □ ■ ■	→
□ □ ■ ■ □ □ ■ ■	→
■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	→
■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	→

※赤字部は説明用のコメント。実際には記述なし。

3 処理速度について

リファインドットの横ピクセル数が「2 のべき乗または 128 の倍数」のときと、それ以外のときとで、処理時間が異なります。セルのパターンにもよりますが、(前者の処理時間) : (後者の処理時間) = 2 : 3 くらいです。

また、前者は、先日の設計検証報告時のモジュールと比較して、RIP 処理時間が 1/2 程度になっています。

以上